

令和7年度
介護労働講習（実務者研修を含む）

実施期間 6月17日～11月25日



～私たちは介護のプロを応援します～

（公財）介護労働安定センター
鳥取支部



掲載している写真・氏名等の個人情報につきましては、予めご本人の承諾を得て掲載しています。

修了おめでとうございます



修了者へ贈る言葉

令和7年度介護労働講習（実務者研修を含む）の26名の受講者の皆さん、修了おめでとうございます。

不安と期待が入り混じった開講式に始まり、山あり谷ありの105日間の長期にわたるこの講習でしたが、受講者の皆さんはそれぞれの目標に向けて、最後まで明るく粘り強く、そして互いに励まし合いながら受講され、無事修了の日を迎えられました。

さて、これから皆さんは自分の意志で選んだ介護の現場で、6か月間の学びを土台に、利用者様の笑顔のために尽力されることと思います。

そんな皆さんに鳥取支部職員一同から、はなむけの言葉を贈ります。

“Connecting the dots”（点と点をつなぐ）。これは、スティーブ・ジョブズがスタンフォード大学の卒業スピーチで語った言葉です。「人生の中で経験した様々な出来事が、後になってつながりを持つ」。すなわち、皆さんが講習で学んだ多くのこと、そのときはその意味がわからなくても、介護の現場で様々な経験をする中で、講習で学んだ一つひとつが有機的に繋がるのだと思います。

皆さんの今後ますますのご活躍を心よりお祈りいたします。

鳥取支部職員一同

講習風景

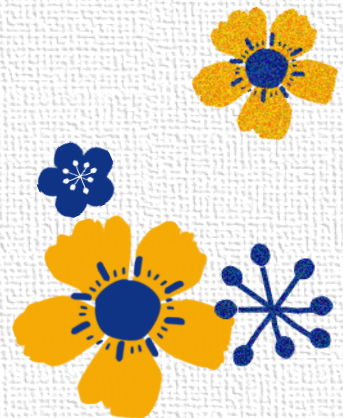
開講式



生活支援技術

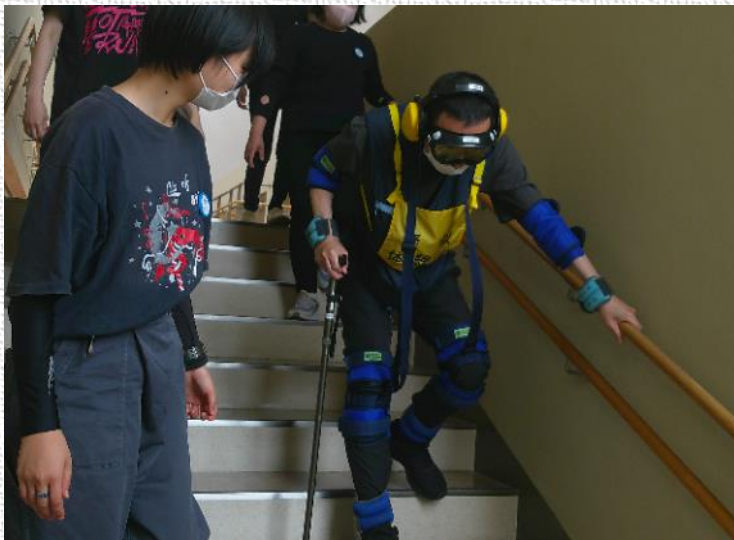


医療的ケア演習



❁ ❁ ❁ 講習風景 ❁ ❁ ❁

高齢者疑似体験



介護就職デイ



施設見学



講習を終えて

今年は26名が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。
修了者の感想をご紹介します。

講習が始まり、最初は試験で合格点を取ることばかりにとらわれていましたが、利用者にとって介助者の高い技術や知識は必要不可欠だと考えが変わりました。この講習で、利用者様の尊厳を守りつつ、安心安全で快適な日常生活を送るための技術等を学べ、大きな財産になりました。

介護の知識、経験、技術など是一切無い状態から受講を決めました。介護について掘り下げるだけではなく、人体の構造、病気、障がいの種類など医学的な内容も学びました。医療的ケアで猛勉強したこと、介護計画書作成での戸惑い。しかし現場実習で実際にそれらが行われていることを目の当たりにし、すべてが大切な内容だったと気づかされました。

再就職先をハローワークに相談したことがきっかけで講習を受けることにしました。半年間の講習では介護のことだけでなく、人と接することの基本も学びました。通信でいろいろと学べる時代ですが、一緒に笑ったり悩んだりする素敵な仲間が存在が大きかったと思います。これからは利用者さんに寄り添える介護職を目指していきたいと思います。

不安な気持ちで講習が始まりましたが、一緒に講習を受けて頑張ってきた同期の仲間の存在が大きいことに気づきました。一緒に同じことに向けて頑張ったり、同じ課題に悩んだときには少し涙したり、どれもプラスになり成長でき、良い思い出になりました。出会った仲間との横のつながりを大切にして、介護の現場で頑張っていきたいと思います。

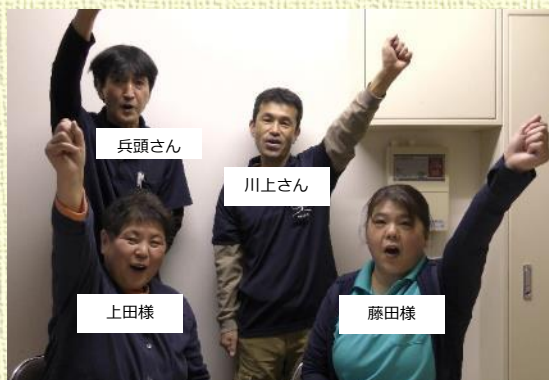
人の介護なんて大変だし、体力的にもきついしできるかなと不安な気持ちしかなかったのですが、やってもいないのにできないと判断するのはもったいないと思い受講を決めました。受講してみると介護の奥の深さと面白さを知りましたが、一方で不安もありました。しかし、同じ目標を持つ仲間助けられ支えられて修了できました。

講習を受けるに当たって最初は不安でいっぱいでした。この年齢でいろんなことが覚えられるのか？本当に自分が介護職に向いてるのか？さらに人見知りなために人間関係にも不安がありました。しかし事務局の方や講習を受けている仲間はいいい人ばかりで、途中で終わることなく修了できました。皆さん、本当にありがとうございました。



就職先を訪ねて

川上 洋平さん
兵頭 和嗣さん
令和6年度修了者



介護労働講習で学んだことは？

まず、介護に対する心構えについて教えてもらったのは印象的でした。授業はだんだんと難しくなりましたが、同じ講師がずっと教えるわけではなく、それぞれの科目で専門の講師が教えてくださるので、楽しく勉強することができました。(川上さん)

実際に介護の仕事に就かれた感想は？

講習を受けてある程度はわかっていたつもりですが、新しく学ぶことも多くあり、仕事は楽しくできています。利用者様から「ありがとう、ありがとう」の感謝の言葉をいただくと、楽しさを感じますし、仕事のやりがいにも繋がっています。(兵頭さん)

これから受講される方へメッセージをお願いします

介護労働講習は、介護の現場に直結するととてもよい講習です。介護に対する心構えから、実践に役立つ知識や、すぐに明日からでもできるような技術も教えていただけるし、集中して勉強できるのが本当に良かったです。(川上さん)

どこの施設も介護職員の人材不足を抱えています。歳を取ればいずれ自分自身も介護の施設にお世話になるかもしれません。社会貢献の側面からみても、年配の方、支援を必要としている方に、優しい気持ちでお力添えをお願いします。(兵頭さん)

介護事業部長さま、管理者さまから一言

株式会社わかば 介護事業部長 上田京子 様
多機能サポートセンターわかばの家美保 管理者 藤田ひと美 様

普段の仕事ぶりはいかがですか？

早いもので入社されて1年が経ちました。今では、以前からいる職員と同じように働いていただいています。リーダー業務、訪問などさまざまな仕事をしていただき、利用者様からも頼りにされています。(藤田様)

昨年入社していただいたお2人さんは、とても優しく、仕事も真面目で、頼りになる人材です。1年経過して本当に施設の仲間入りをして、少しずつ成長もしていっており、いなくてはならない存在になっています。(上田様)

これから受講される方へメッセージをお願いします

介護の仕事はとてもやりがいのある仕事です。利用者様の笑顔に癒されたり、「ありがとう。わかばに来て楽しみだ」と言っていたときには、この仕事をして良かったと思います。(藤田様)

半年間の介護労働講習を経て就職される方は、基礎を学んでいるので、自分で主体的に動けるようになっていきます。今後ますます介護の仕事は必要になります。利用者様の人生に関わることができる仕事ですので、是非、介護職を目指してほしいと思います。(上田様)